

荘銀かねやま絆の森 2012

株式会社 荘内銀行

【荘銀かねやま絆の森の概要】

◆設置場所

山形県最上郡金山町大字金山字猪の沢

◆協定期間

平成 22 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日(5 年間)

◆協定締結者

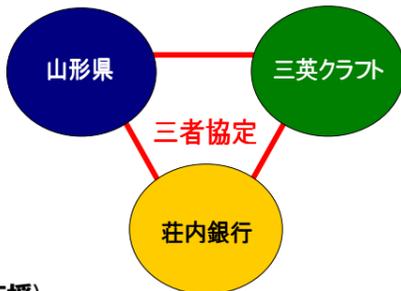
山形県 (情報提供・備品・指導等における支援)

有限会社 三英クラブ (活動場所・備品・指導等における支援)

株式会社 荘内銀行 (森づくり活動の実践)

◆目的

植林や下刈りなどの森づくり活動を通し、二酸化炭素の削減や生物多様性の保全に寄与することに加え、参加者の自然環境への興味と関心の醸成につなげるとともに、交流の場として活用することで、行内そして地域とのコミュニケーションの活性化を図ることも目的としています



◆活動計画

プログラム (予定)	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次
芽生えの森	開山式 植林		下刈り	下刈り	
育みの森		裾枝打ち つる切り		裾枝打ち つる切り	
収穫の森		林産物体験			林産物体験
癒しの森			自然観察		開山式

育林活動と環境学習(春)

開催日：平成 24 年 5 月 26 日(日)

参加人数：33 名

内容：下刈り/まち歩き/環境学習会・施設見学



↑まち歩きの様子



慣れない大鎌に悪戦苦闘。刈れども雑草は尽きません

でも、成果が見えてくると楽しくなってきます!!



新入行員を中心とする
若手行員が参加しました
(作業の後にはワラビ採り体験も実施!!)

豊富な雪資源を活用して、冷房や農産物の貯蔵に利用しているとは驚きでした

講師：三浦 秀一 先生 (東北芸術工科大学准教授)
バイオマス、風力、太陽など再生エネルギーの地域導入の可能性について海外の事例を交えながらお話しいただきました



↑環境学習会の様子

学習会に加え、町内の施設見学を実施しました



Before



After



↑雪室内を見学



↑太陽光発電

遊歩道整備など + 中間報告会(秋)

開催日：平成 24 年 9 月 29 日(土)

参加人数：46 名

内容：遊歩道整備/ピース・オブ・フォレスト/中間報告会

《遊歩道整備》⇒ ①～⑤の作業を何度も繰り返していきます

① 枯葉等を取り除く

② チップを袋に詰める

③ チップを運ぶ



Before



④ チップをまく

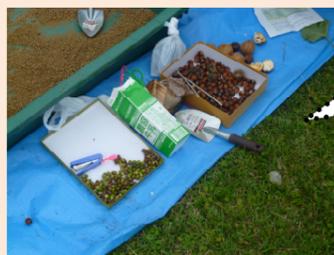
⑤ チップをならす



⑥ 全長 200m の遊歩道完成



After



《家族参加アトラクション》

ピース・オブ・フォレストは、牛乳パックを使ったポットを作り、そこに「どんぐり」等の木の实を植えます。いずれ芽が出たところで、森に還していく取り組みです!!



↑森づくりアドバイザーの指導を受けて取り組みます



《BBQ+中間報告会》⇒ 事務局から森づくりの目的や、これまでの取り組みを紹介
行政・森づくりパートナー・銀行役職員など参加した皆さんから、感想発表もしてもらいました



木の实の話聞くだけでなく、木の实の試食まで楽しめました!!

最初は怖々、でも楽しい!!

←ポニー体験も!!



森づくりの目的は、環境面だけではないんだ...

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社荘内銀行 〒997-8611 山形県鶴岡市本町 1-9-7

地域開発部 ふるさと振興室 担当：奥山 TEL：0235-28-2437 FAX：0235-28-2427

